

前回協議体からの進捗状況

資料1

	分類	内容	対応
1	お金の管理に関する啓発	10/26 公民館東分館 11/8 介護未来フェス・宮地楽器ホール 12/21 公民館北分館	それぞれの回で市民参加による朗読劇を行い、朗読劇のあとで意見交換を行った。連絡会で振り返りを行い、意見交換の方法や進め方に対して意見を出し合い、より良いものとなった。今後の啓発方法について連絡会で話し合っていきたいと考える。 次回2月29日(木)15時から公民館本館学習室Bにて開催予定。
2	応援ブック	男女比の表示について	令和5年12月中旬に(株)塔文社と契約し令和6年2月末に出来上がる予定。 男女比の掲載がわかるようにアイコンを入れるように修正する予定。
3	CoCoバスのルート変更	令和5年4月からの再編運行後の東町循環について	<p>東町循環のルート変更については東町の地域の方々と話し合いを複数回行われ決定した。変更の内容はルート変更に加えて、起終点が東小金井駅の南口から北口に変更された。よって、同じバス停を北東循環とムーバスの3路線が共有している状態になった。</p> <p>通常バスは運行上、起終点での時間調整を行う。時間調整のためや、他のバスが先に出る場合などは、待機所で待機するが、その際バスの中に人を乗せてはいけないう決まりになっている。</p> <p>北東循環とムーバスの起終点はそれぞれ武蔵小金井駅と武蔵境駅となっているため、東町循環のみが東小金井駅北口を起終点としている都合上、運行ルールに従い、東小金井駅で一旦降車をお願いした結果となった。</p> <p>⇒再編運行後の反響を踏まえて、令和6年1月15日(月)から東町循環の一旦降車を大幅に解消するために東小金井駅北口バス停を移動することとなった。</p> <p>移動先のバス停に発着している京王バスとの時刻表等の関係で、平日1便と土曜・日曜・祝日3便は一旦降車をお願いする便は残るが、以前と比べて降車しなければならない回数が減ることになる。詳しくは12月15日市報及び市ホームページに掲載あり。</p> <p>また、市ホームページの交通対策課の掲載内容にて東町循環のバス停の変更日及び変更後のバス停、バス停移動後に一旦降車をお願いする便の時間について掲示している。</p>